

## 令和6年度

# 戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会

## 議題関係資料

資料	戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会会則	
議案1	令和6年度	役員選出
議案2	令和5年度	活動報告・決算報告
議案3	令和6年度	活動計画・予算

## 戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会会則

### (目的)

第1条 戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会（以下「協議会」という。）は、戸塚区内の地域防災拠点運営委員会（以下「運営委員会」という。）相互の緊密な連絡及び連携を図ることによって、戸塚区内の防災力の向上に寄与することを目的とする。

### (所掌事務)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる事項について協議するものとする。

- (1) 運営委員会の運営助成に関すること。
- (2) 運営委員会の防災に係わる研修及び訓練等の支援に関すること。
- (3) 協議会の予算及び決算に関すること。

### (組織)

第3条 協議会は、運営委員会の委員長又は委員長の指名する者及び区行政関係者をもって組織する。

### (役員)

第4条 協議会に、次の役員を置く。

会長 1名  
副会長 3名以下  
監事 2名

- 2 役員は、構成員の互選によって定める。
- 3 役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

### (役員の仕事)

第5条 会長は、協議会を統括し、会議の議長となる。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、会長に代わって協議会を統括する。
- 3 監事は、会計を監査する。

### (会議)

第6条 協議会の会議は、区内の防災に関し、必要の都度開催するものとする。

- 2 協議会の会議は、会長が招集する。

### (経費)

第7条 協議会の経費は、横浜市からの助成金、その他の収入をもってこれに充てる。

### (会計年度)

第8条 協議会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

### (事務局)

第9条 協議会の事務局は、戸塚区役所総務部総務課に置く。

### (委任)

第10条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

### 付 則

- 1 この会則は、平成8年7月30日から施行する。
- 2 平成8年度の役員の任期及び会計年度は、第4条及び第8条の規定にかかわらず、

平成8年7月30日から平成9年3月31日までとする。

付 則

この会則は、平成30年6月1日から施行する。

## 令和6年度 役員選出

役 職	氏 名
会長	川畑 孝男 (東戸塚小学校運営委員会)
副会長	新井 敏行 (秋葉小学校運営委員会)
副会長	岡田 徳彦 (汲沢小学校運営委員会)
監事	宮嶋 正晴 (上矢部小学校運営委員会)
監事	岡部 勝廣 (境木中学校運営委員会)

## 令和5年度 活動報告・決算報告

### 1 各地域防災拠点における運営委員会議の開催

各地域防災拠点において、防災訓練及び防災体制等について話し合う地域防災拠点運営委員会議を開催しました。

### 2 地域防災拠点訓練の開催

令和5年9月から令和6年2月にかけて、各地域防災拠点にて防災拠点訓練を実施しました。(議案 2-2「令和5年度 地域防災拠点別 訓練等実施状況」参照)

### 3 地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催

(1) 日時 令和5年5月24日(水) 10時00分から11時30分まで

(2) 会場 戸塚区総合庁舎8階大会議室

(3) 参加者 地域防災拠点運営委員長及び区職員等

(4) 内容

ア 議案の議決

令和5年度役員選出、令和4年度活動報告及び決算、令和5年度活動計画及び予算について、可決しました。

イ 横浜市からの情報提供

「各地域防災拠点運営委員会の取組紹介」等について、情報提供しました。

### 4 地域防災拠点運営委員研修会

(1) 日時 令和5年8月8日(火) 14時00分から15時30分まで

(2) 内容

ア 戸塚消防署 田邊署長による講義

イ 戸塚区総務課危機管理・地域防災担当 牧野係長による講義

ウ 各地域防災拠点運営委員間の情報交換会

## 5 地域防災拠点資機材の点検等

- (1) 委託業者  
紘永工業株式会社
- (2) 日時  
令和6年1月15日（月）から令和6年1月29日（月）まで
- (3) 内容  
発電機、投光器の動作及び燃料の在庫確認
- (4) 点検結果  
地域防災拠点ごとに「令和5年度 防災資機材点検等報告書」を同封しておりますので、御確認をお願いします。

## 6 決算報告

令和5年度決算報告については、議案2-3「令和5年度 戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会事業決算書」のとおりです。



令和5年度 地域防災拠点別 訓練等実施状況(2/3)

拠点	実施日	その他訓練										避難生活スペースの区割り			図上訓練		
		男女のニーズの違いに配慮した拠点開設運営スタターキットを活用した訓練	外国人対応	負傷者トリアージ	負傷者搬送	津波避難対策	拠点代替施設	要援護者対策	(要援護者の訓練参加)	福祉避難所との連携	補足的避難所との連携	ベット同行避難訓練	区割り方法	(更衣室・授乳室など) ※スタターキットを除外した場合は除く	要援護者用区割り	Dig訓練	クロスロード訓練
汲沢中学校	9月2日											・カラーコーンを使用して体育館を自治会町内会別に区割り					
上矢部小学校	9月17日									○							
鳥が丘小学校	9月30日									○							
深谷小学校	10月14日									○							
秋葉小学校	10月15日			○							区割り方法や避難所での生活について口頭でレクチャーを実施	避難所における男女の配慮事項についてのDVD鑑賞					
平戸小学校	10月21日 11月21日										キッズ棟の特別教室を体調不良者に割り当て						
柏尾小学校	10月29日									○							
戸塚小学校	11月5日																
平戸台小学校	11月5日										段ボールベッド組み立て						
舞岡小学校	11月5日																
大正小学校	11月11日											女性用テントの設置					
東品濃小学校	11月11日																
名瀬中学校	11月11日									○							
東汲沢小学校	11月12日										予め1×2mのブルーシートを用意し、間隔をあけて敷く						
深谷中学校	11月12日																
舞岡中学校	11月12日										ボール、紐での仕切り						
豊田中学校	11月12日																
名瀬小学校	11月15日																
倉田小学校	11月18日																
川上小学校	11月19日										テントや段ボールベッドに組み立てにより、区画のイメージを伝達	要援護者に対する別室の避難場所を紹介					
東俣野小学校	11月19日																
境木中学校	11月19日									○							
南戸塚中学校	11月19日																
戸塚中学校	11月23日																
小雀小学校	11月26日									○							
横浜深谷台小学校	11月26日																
南戸塚小学校	11月26日																
下郷小学校	11月26日										・段ボール間仕切りで区画を設置 ・区割り用のモジュールを床に貼付 ・新型コロナウイルス感染症の患者、濃厚接触者、発症の疑われる方を想定し、専用の受付及びスペースを確保						
川上北小学校	12月3日										体育館内にて、実際に区割りを実施	体育館にテント設置					
南舞岡小学校	12月16日				○							段ボールベッド組み立て					
平戸台小学校	1月21日																
矢部小学校	1月27日										ブルーシート(1.7×1.7m)を体育館のバドミントンコートラインに沿って敷いていく	授乳室を体育館の倉庫内に設置した。					
品濃小学校	1月27日																
大正中学校	2月17日										養生シートを敷き、区割りを実施						
汲沢小学校	2月25日										テント設営						
東戸塚小学校	2月25日																

令和5年度 地域防災拠点別 訓練等実施状況(3/3)

拠点	実施日	直近動員者への教育内容	避難所開設・運営訓練以外							
			消火器取り扱い	三角巾	放水体験	ロープ結	起震車体験	煙体験	その他	
汲沢中学校	9月2日	・防災備蓄庫の確認、体育館等学校施設の確認 ・デジタル移動無線機、災害時安否情報システムの取扱方法の確認 ・拠点動員者の役割の確認								・Wi-Fi確認
上矢部小学校	9月17日	・デジタル移動無線の取扱い説明。移動無線の保管場所の説明。								
鳥が丘小学校	9月30日	・防災備蓄倉庫の確認 ・デジタル無線電話の設置場所と使用方法 ・下水道直結式トイレの設置と屋上プールからの放水の確認 ・アマチュア無線による送受信場所の設置と開設 ・補充的避難所である上矢部高校からの無線伝達確認								
深谷小学校	10月14日	・デジタル無線の操作確認と通信方法 ・災害時安否確認システムの操作 ・各ブースにおける訓練体験		○		○				
秋葉小学校	10月15日	・備蓄庫、職員室(デジタル移動無線設置場所)、校長室など主要施設の場所確認 ・災害発生時の担当業務についてのレクチャー ・安否情報の入力方法の変更について		○						
平戸小学校	10月21日 11月21日	・安否システム入力、本部へ連絡訓練								
柏尾小学校	10月29日	・各自治会、町内会の現地対策本部の設置から地域防災拠点(柏尾小学校)への避難動線を確認。 ・職員室に配置されている「デジタル移動無線」を実際に使用して、戸塚区役所との交信を実施								・地震発生時刻を午後5時、戸塚区内全域で停電という状況を想定し、夜間訓練を実施。柏尾小学校では昨年夜間照明が設置され、そのうちの1本は停電時でも対応が可能な照明となっており、当日は実際に照明を点灯したうえで訓練を行った。
戸塚小学校	11月5日	・デジタル移動無線、安否確認システムの使用方法の説明、実施 ・動員職員が主として実施をする業務の考え方や、発災時の協力体制などについての説明 ・防災備蓄庫の資機材の説明								・簡易トイレ及びトイレパックの使用方法の説明 ・手回しランタンの充電及び使用方法の説明 ・投光器使用訓練
平戸小学校	11月5日	・地域防災拠点運営委員との顔合わせ ・デジタル移動無線、特設公衆電話等の機器取扱方法の確認 ・体育館や防災備蓄庫等、学校施設の概況確認等								
舞岡小学校	11月5日									
大正小学校	11月11日									
東品濃小学校	11月11日	・Google「パーソンファイnder」というシステム操作方法の確認								
名瀬中学校	11月11日	・デジタル移動無線を用いた区本部との連絡								
東汲沢小学校	11月12日	・安否情報の入力及びデジタル移動無線の訓練								
深谷中学校	11月12日	・デジタル移動無線の設置場所及び使い方の説明 ・防災倉庫の確認 ・避難者受付の状況確認								
舞岡中学校	11月12日									
豊田中学校	11月12日	・下水道直結式トイレ設置 ・物資の配布 ・レスキュージャッキ説明 ・レスキュージャッキ救出訓練 ・AEDの取扱い指導・訓練 ・テント設置訓練								
名瀬小学校	11月15日	・拠点開設について説明 ・安否確認システム、無線の使用								

倉田小学校	11月18日	・デジタル移動無線の使用 ・地下給水栓、発電機取扱い ・炊き出し訓練 ・非常食配布訓練 ・災害時安否情報システムの操作									
川上小学校	11月19日	・危機管理システム及びgoogle/パーソンファインダーの入力・確認並びに職員室PC活用の確認。 ・拠点防災倉庫に収納されたデジタル移動無線(予機)の接続・通信テスト									
東横野小学校	11月19日										・消防団による放水訓練 ・AED訓練
境木中学校	11月19日	・拠点運営委員との顔合わせ、動員職員の役割について説明 ・防災備蓄庫、拠点内設備配置の確認									・拠点内設備等事前確認 ・備蓄庫確認 ・在宅避難啓発
南戸塚中学校	11月19日	・DVD「地域防災拠点」開設・運営マニュアル視聴									
戸塚中学校	11月23日	・地震発生時の防災拠点開設について説明。 ・災害時安否確認システム、デジタル移動無線機の使用方法について説明。									
小雀小学校	11月26日										講義の実施 ・ペット同行避難者の役割について ・災害時に発生する火災への対応について ・災害時を自宅で生き延びるには
横浜深谷台小学校	11月26日	・デジタル移動無線の設置場所及び使い方の説明 ・防災倉庫の確認 ・避難者受付の状況確認									
南戸塚小学校	11月26日	・デジタル移動無線の情報受伝達訓練 ・危機管理システム内の安否情報登録の操作									
下郷小学校	11月26日	・災害時安否確認システムの操作訓練 ・デジタル移動無線機器の設置場所及び操作マニュアルの確認 ・防災備蓄庫の確認									
川上北小学校	12月3日	・各班ごとの開設の流れを説明した後、実際に各班の動きを支援 ・開設3日後に動員される局応援職員に拠点運営について説明									
南舞岡小学校	12月16日										
平戸台小学校	1月21日										
矢部小学校	1月27日	・防災庫内の備品、小学校内の場所(防災本部立ち上げ場所、デジタル防災無線の設置場所等)の確認 ・拠点開設時の役割について説明 ・区画訓練、段ボールベット組み立て訓練、発電機起動訓練、はまっこトイレ組み立て訓練を実施									
品濃小学校	1月27日										・研修資料を配付し、地域防災拠点の役割を説明 ・備蓄庫点検 ・体育館の避難スペース確認
大正中学校	2月17日	・避難者の安否情報の入力マニュアル ・拠点動員職員の役割説明									・拠点開設の要点説明 ・防災倉庫の整理 ※令和5年11月12日に生活資機材のライセンス講習会を実施
汲沢小学校	2月25日	・参集時の動きの確認 ・危機管理システム、Google/パーソンファインダー入力作業の確認 ・避難者カード記載情報の確認									
東戸塚小学校	2月25日	・防災電話機や操作方法確認 ・動員職員対応マニュアルの確認	○	○							・AED操作訓練 ・投光器点灯訓練 ・非常用ランタン点灯確認

## 令和5年度 戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会事業決算書

自：令和5年4月1日

至：令和6年3月31日

## 1 令和5年度 決算

収入合計(ア)	<u>¥4,200,011.-</u>
支出合計(イ)	<u>¥4,066,687.-</u>
差引残高(ウ) ((ア)-(イ))	<u>¥133,324.-</u>

## 2 収入額

単位：円

項目	予算額	収入済額	増 △減	説 明
市助成金	4,200,000	4,200,000	0	¥120,000×35拠点
利息	0	11	11	利息
収入合計	4,200,000	<u>4,200,011(ア)</u>	11	

## 3 支出額

単位：円

項目	予算額	支出済額	増 △減	説 明
地域防災拠点 運営委員会助成金	2,450,000	2,323,885	126,115	・¥70,000を35拠点に交付 ・年度末に11拠点から計¥126,115の戻入 (¥3,333未収金あり)
備蓄資機材点検委託	750,000	684,200	65,800	
地域防災拠点 運営委員会体制整備	390,000	151,740	238,260	資機材の購入、修繕 研修会の手話通訳者手配
備蓄資機材消耗品更新	600,000	900,262	△ 300,262	消耗品の購入
会議費等	10,000	6,600	3,400	振込手数料
支出合計	4,200,000	<u>4,066,687(イ)</u>	133,313	

※差引残高(ウ)¥133,324については、市に戻入します。

(第10号様式)

令和 6 年 5 月 21 日

戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会

会 長 齋 藤 純 一 様

戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会

監 事 新 井 敏 行監 事 岡 田 徳 彦

## 監 査 報 告 書

戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会の令和 5 年度の会計監査を実施しましたので、その結果を次のとおり報告します。

- |             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| 1 監査年月日     | 令和 6 年 5 月 16 日                   |
| 2 監査対象期間    | 令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで |
| 3 監査事項      | 預金通帳、支出伝票、帳票類                     |
| 4 監査の結果及び意見 | 適正であることを認めます。                     |

## 令和6年度 活動計画・予算

## 1 会議・研修会の開催

## (1) 地域防災拠点運営委員会議の開催

各地域防災拠点において、防災訓練及び防災体制等について、話し合う地域防災拠点運営委員会議を開催します。

## (2) 地域防災拠点運営委員会連絡協議会の開催

## ア 日時

令和6年5月23日（木）10時00分から11時30分まで

## イ 場所

戸塚区総合庁舎8階大会議室

## ウ 参加者

各地域防災拠点運営委員長、担当係長 等

## エ 内容

令和6年度役員選出、令和5年度活動報告及び決算報告、令和6年度活動計画及び予算等

## (3) 地域防災拠点運営委員研修会

「防災・減災意識の高揚」及び「地域防災拠点の運営力」向上を目的として、各地域防災拠点の運営委員を対象に研修会を開催します。

研修会の開催については、別途、運営委員長あて通知します。

## ア 日時

令和6年7月30日（火）  
15時00分から16時30分まで

## イ 場所

戸塚区総合庁舎8階大会議室

## ウ 参加者

各地域防災拠点運営委員 70人（各地域防災拠点から2人）

## エ 内容

調整中

## 2 地域防災拠点訓練の実施

震災時の地域防災拠点の効率的な運営のため「地域防災拠点開設・運営マニュアル」に基づく訓練を基本とし、訓練の目的に沿った内容について実施します。

## (1) 基本方針

地域の防災力を向上するために、各地域防災拠点運営委員会が主体となり、「避難所の開設・運営」に主眼をおいた訓練を実施します。

## (2) 訓練の目的

ア 地域と連携した地域防災拠点の実践的な開設・運営訓練を行い、震災時の迅速かつ適切な地域防災拠点の開設・運営に繋がります。

イ 「地震＝地域防災拠点に避難」ではなく、家屋の倒壊、焼失により自宅に住めなくなった方々が避難をする場所という認識の醸成が図れるよう、地域に対し、地域防災拠点の役割を広く周知します。

ウ 各自治会町内会から地域防災拠点に必要な情報が伝わり、また、地域防災拠点から区災害対策本部へ必要な情報が正確に伝えられるよう、円滑な情報の受伝達ができる体制を確立します。

### (3) 訓練内容

ア 「地域防災拠点開設・運営マニュアル」の各項目について必要な準備を行い、地域防災拠点運営委員がリーダーシップを持って避難者と共に取り組める体制を構築します。

イ 次の地域防災拠点の機能について、参加者に説明します。

- (ア) 避難生活の場所
- (イ) 地域への情報発信
- (ウ) 住民による救護・救出活動の支援
- (エ) 備蓄

ウ 地域防災拠点における情報伝達の取組推進を図るため、各自治会町内会と地域防災拠点との連絡方法を確認します。

#### エ 重点訓練の実施

地震発生時に地域防災拠点を開設する際、避難者を受け入れ、避難生活を送るために特に重要と考えている項目です。

- (ア) 受付の設置
- (イ) 避難者カードの作成
- (ウ) 避難者の受け入れ
- (エ) 発電機による電源確保及び照明の作動確認

※平日や夜間帯などの発災を想定し、参集人数の確保や鍵管理者の割り振りなど速やかな地域防災拠点開設に向けた、より実践的な訓練について検討をお願いします。

※併せて、女性の視点を踏まえた拠点運営についても、ご検討をお願いします。  
(拠点運営委員会への女性参画、授乳室等女性専用スペースの確保、防犯対策など)

### 3 地域防災拠点運営委員会への助成金

地域防災拠点訓練及び運営委員会の開催等にかかる経費について、1拠点当たり7万円を限度に助成金を交付します。各地域防災拠点運営委員会におかれましては、積極的に活用をしてください。

- (1) 助成対象については、令和5年度から助成金交付要領が改正され「直接事業と関連のない食糧費等、客観的に公益上必要が高いとはいえない経費については、本助成金の対象外」となり、昨年度の協議会総会において、訓練や会議の参加者に配布する食料品（弁当や飲料品等）は助成金の対象外とする旨、議決されました。

しかしながら、訓練や会議で配布する飲料品については、熱中症対策の観点等から多数の方からご意見をいただいたことから、令和6年度から助成対象とする方向で整理したいと考えています。

#### 【助成金の対象とする食料品の例】

- ・炊き出し訓練で使用する米や調味料などの食材
- ・拠点運営委員会の会議で出席者に配布する飲料品（水、茶、スポーツドリンク等）
- ・拠点訓練時に参加者へ配布する飲料品（水、茶、スポーツドリンク等）

#### 【助成金の対象としない食料品の例】

- ・弁当、おにぎり、菓子等（炊き出し訓練で作ったものを除く）
- ・アルコール類

- (2) 助成金の申請に必要な各種様式も令和5年度に改正されていますので、申請の際は改正後の様式をご利用ください。

#### 4 資機材の整備

- (1) 地域防災拠点に配備されている資機材（発電機、投光器等）の点検及び修理、燃料の補充については、地域防災拠点運営委員連絡協議会事務局が実施します。
- (2) **備蓄食料の有効活用について**  
有効活用を希望しない備蓄食料や前年度までの回収漏れの備蓄食料などについては、回収をしますので、別紙にて7月5日までにご報告をお願いします。
- (3) **段ボールベッド等の回収**  
令和2年度に各拠点に感染対策用として配備した段ボール間仕切り及び段ボールベッド、受付用パーテーションについて、拠点での保管スペースなどを踏まえて回収いたします。  
希望の拠点のみ回収しますので別紙にて7月5日までにご報告をお願いします。
- (4) **今年度新たに配備する備蓄品**  
地域防災拠点での授乳体制を整えるため、新たに液体ミルクを配備するとともに、ミルクの調乳などに活用できるカセットコンロ等を各1セット配備します。
- (5) **トイレパックの更新**  
トイレパックの一部が今年度品質保証期間を経過するため、更新（8月下旬以降）を行います。なお、更新を行う業者より作業前に学校へ連絡いたしますので、地域防災拠点運営委員の皆様による立ち合いの必要はございません。  
※深谷中学校は、令和3年に納品しているため、更新を行いません。

#### 5 令和6年度 戸塚区役所の主な事業

戸塚区役所では本年度、「災害に強いまちとつか」に向けて、次の取組を予定しています。

- (1) **防災・減災啓発の実施**  
災害を自分事として捉えていただくため、電柱への「まるごとまちごとハザードマップ」設置により地域の洪水リスクを可視化するとともに、路線バス車内で防災啓発情報を発信します。
- (2) **マンション防災の支援**  
ア 各マンションが個別に抱える課題の解決を伴走型で支援するアドバイザーを派遣  
イ 先進的な取組事例の紹介やマンション同士の交流を目的とした情報交換会を実施

#### 6 令和6年度予算

令和6年度予算については議案3-2「令和6年度 戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会事業予算書」のとおりです。

## 令和6年度 戸塚区地域防災拠点運営委員会連絡協議会事業予算書

自：令和6年4月1日

至：令和7年3月31日

## 1 収入額

単位：円

項 目	予算額	前年度予算額	増 △減	説 明
市助成金	4,200,000	4,200,000	0	¥120,000×35拠点
収入合計	4,200,000	4,200,000	0	

## 2 支出額

単位：円

項 目	予算額	前年度予算額	増 △減	説 明
地域防災拠点 運営委員会助成金	2,450,000	2,450,000	0	¥70,000×35拠点
備蓄資機材点検委託	750,000	750,000	0	資機材点検委託費
地域防災拠点 運営委員会体制整備	200,000	390,000	△ 190,000	備蓄物資購入、資機材修繕費等
備蓄資機材消耗品更新	790,000	600,000	190,000	消耗品購入費
会議費等	10,000	10,000	0	会議費、振込手数料等
支出合計	4,200,000	4,200,000	0	